



# ラカム

リヤド日本人学校  
学校たより 1月号  
2024年(令和6年)1月7日

在籍児童生徒数(1月7日現在)小学部 14名, 中学部 1名 計 15名

笑顔の花を咲かせよう!



## 「あけましておめでとうございます」

校長 岩出 晃

あけましておめでとうございます。新しい年を迎えたこの時期、様々な可能性の扉を開けるような何かワクワクする気持ちになります。日頃よりリヤド日本人学校の子供達を温かく見守り、支えてくださる保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。皆様にとって、素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もリヤド日本人学校の子供達が、健やかに成長し、思う存分に力を発揮し、笑顔いっぱい、元気いっぱいに学習や運動、行事に取り組めるようお願いいたします。子供達が「今日は楽しかったな、また明日学校に行きたいな」と思えるよう、また保護者・日本人会の皆様のご期待にお応えできるよう教職員一同、力を合わせ努力して参りますので、何とぞよろしくお願いたします。

### ◇ 3学期は、次の学年の“0学期”



3学期は、およそ10週間です。その中で、これまで学んできたことをまとめ、次の学年のスタートをスムーズに迎えられるように準備を進めてほしいと思います。これまで学んできたことの中には、「学

習」はもとより、行事等を通して学んだ「できないことへ挑戦する気持ち」「協力すること」「協調すること」「思いやりの心」「役割を果たすこと」や日頃からの友達との関わり方等様々なことがありました。これらのことを次のステージ(次の学年)でバージョンアップさせるためにも、これまでの9ヶ月をまとめつつ、「少し上のレベル」を意識して生活し、3学期を次の学年の“0学期”として大切に過ごしてほしいと思います。

### ◇ 「負けてたまるか大作戦」

私は新春恒例のこととして、箱根駅伝大会を毎年テレビの前で観戦してきました。今年はそれがかなわず残念でしたが、所々を動画配信で観戦しました。今年は全国に門戸が開かれた第100回記念の特別な大会でした。そのようなこともあり例年よりも沿道には多くの駅伝ファンが集まっています。目の前を通過する

選手にいつも以上に熱い声援を送っていたように感じました。昨年より駒澤大学の1強と言われ



る中、青山学院大学の原監督がその牙城を崩すために「負けてたまるか大作戦」を掲げ奮闘し、2年ぶり7度目の優勝を果たしました。「負けてたまるか大作戦」を見事に完結したフレッシュグリーンの青山学院大学、あっぱれでした。

優勝への流れを作ったのは間違いなく2区の黒田朝日選手。原監督が「駅伝男」と称する通りの激走でこれまでも要所で活躍してきた力を遺憾なく発揮し、後半も勢い衰えずグイグイと力強い走り7人抜き、2位で太田蒼生選手へタスキを繋ぐ。トップ駒大の佐藤圭太選手との差は22秒ありましたが、太田選手は7.6kmあたりで佐藤選手を捉え、ラストスパートで駒大エースの佐藤選手を振り切り4秒差をつけ1位で飛びこみました。その後は他の大学に1位を1度も譲ることなく最後までタスキをつなげました。黒田選手、太田選手が前を走る選手を追っているとき、併走しているとき、振り切るときの顔の表情から「負けてたまるか」という声が思わず聞こえてくる感じでした。

人生を歩む中で、度々訪れる挫折や、敗北感…それは夢を追いかけているとき、仕事をしているとき、何気なく普段の生活を送っているときなど様々な場面で訪れる状況です。生きるということはこの連続の中で浮き沈みし、もがきながらも活路を自ら掴んでいく事そのものなのだと思います。

人が容易ならざるを得ない状況の時は、大抵まわり

からの支えはほとんどの場合あるでしょう。しかし、そうでないと感じる時に自分の力で立ち上がる気持ちを持てるのが大切だと思います。そんな時に「負けてたまるか」というクソ根性こそが必要なのだと思います。昭和の匂いが思い切りたようフレーズですが、子供達には是非持ってほしいフレーズだと青山学院の選手達の活躍を見ていて感じました。

◇「1年の計は元旦にあり」この言葉は年の初めによく耳にします。1年を充実させることができるかどうかは、元日にこの1年間で達成したい目標を立て、心意気を改めることが大切であると言うことでしょう。人が豊かな生活(人生)を送るにあたり、夢や目標を持つことは大きな原動力となります。新しい1年が始まるこのタイミングは、去年の反省を生かし新たな夢や目標を持つ絶好のタイミングです。夢や目標を達成するためには、「まず〇〇ができるようになる」そのためには、「△△ができる必要がある。」そのためには「□□という事を毎日努力する」というように、実現

のための逆算プロセスを計画・実行し、評価し修正する力が必要です。発達段階にあわせ徐々に身につけていく事が肝要です。お子さんと相談しながら、夢や目標を立て、作戦会議を開き実際に取り組んでいただきたいと思います。目標は、漠然としたものではなく、具体的な内容がよいです。また、家族全員が見えるように掲げると、時間が経過したときも初心の気持ちに立ち返れ、常に目標を意識ができよいと思います。

◇「3学期の授業料お支払い」のお願い

本日、メールと紙ベースで授業料のご案内をさせていただきます。お支払いの期間は、1月7日から1月31日までです。ご対応をよろしくお願いいたします。

## 1月の行事予定

日	曜		行 事	日	曜		行 事
1	月	B		16	火	A	
2	火	B		17	水	A	部活動
3	水	B		18	木	A	
4	木	B		19	金		
5	金	A		20	土		
6	土	A		21	日	B	英検③
7	日	B	3学期始業式 11時下校	22	月	B	
8	月	B	発育測定③	23	火	B	
9	火	B	避難訓練(ミサイル)	24	水	B	部活動
10	水	B	部活動	25	木	B	校内研修 C日課5時間
11	木	B	職員会議 C日課5時間 プレススクール前での和太鼓演奏	26	金		日本人会新年会(和太鼓演奏)
12	金			27	土		
13	土			28	日	A	
14	日	A	小学部 CRT テスト 中学部実力テスト③	29	月	A	
15	月	A	アメリカンスクール交流会(2校時~5校時)	30	火	A	
				31	水	A	部活動

